本紙はあくまで操作方法のダイジェスト版です。ご注意事項もありますので、詳細は取扱説明書をご確認ください。

操作マニュアル・ダイジェスト版

付属の SD メモリーカードを親機に正しく挿入してください。
取扱説明書の「安全上のご注意」「使用上のご注意」を必ずお読みください。

WQH500W（親機） WQH510W（親機 ワイヤレス機器接続型）

お使いになる前に

① 時刻設定をしてください

●時刻設定は親機のみの設定です。

☞「取扱説明書」28・29 ページ

●ご使用前に必ず日付時刻設定を行ってください。

1. ○（ガイドボタン）を押す
   ●メニュー画面が表示されます。
2. 2 をタッチする
   ●メニュー 2 画面が表示されます。
3. 拡張設定 をタッチする
   ●拡張設定画面が表示されます。
4. 時刻設定 をタッチする
   ●時刻設定画面が表示されます。
5. ●「年」「月」「日」「時」「分」を入力し、決定 をタッチする
   ●時刻設定画面で 決定 をタッチする

② 生活モードの操作方法を確認してください

☞「取扱説明書」30 ～ 45 ページ

●現在の生活モード（おでかけ / おやすみ / 在宅）を選ぶだけで、それぞれのモードに適した住まいるサポシステムの状態を一括して設定します。
シーンに合わせて生活モードを切り替えてください。

1. ○（ガイドボタン）を押す
   ●メニュー画面が表示されます。
2. 生活モード をタッチする
   ●生活モード画面が表示されます。

■設定される内容 ☞「取扱説明書」を参照してください。

生活モード	留守録画（☞ 78ページ）	センサーカメラ検知（☞ 74ページ）	防犯状態（WQH510Wの場合のみ）
おでかけ	入	入（報知あり）	警　戒
おやすみ	切	入（報知なし）	報　知
在　宅	切	入（報知あり）	非警戒

●設定は変更できます。
☞ WQH500W：34ページ、WQH510W：43ページ

生活モードの操作については
●WQH500W（親機）の場合 ☞31～35ページ
●WQH510W（親機）（ワイヤレス機器接続型）の場合 ☞ 36～45ページ

③ エコ設定をしてください

●住まいるサポ専用計測ボックスが接続されている場合のみ設定します。

☞「取扱説明書」108 ～ 115 ページ

●省エネモニター画面に表示される基準となる「電気料金単価設定」「電気チェック設定」「省エネ目標設定」を行います。

1. ○（ガイドボタン）を押す
   ●メニュー画面が表示されます。
2. エコ をタッチする
   ●省エネモニター画面が表示されます。
   ●太陽光発電システム対応住宅分電盤を接続している場合は、太陽光発電モニターが表示されます。
3. エコ設定 をタッチする
   ●エコ設定画面が表示されます。
4. エコ設定の設定項目を選択してタッチする
   ●それぞれの詳細設定画面が表示されます。

5. 電気料金単価設定 / 電気チェック設定 / 省エネ目標設定

電気料金単価設定：一律単価 / 深夜電力 / オール電化 / 決定
単価設定方法を選んでタッチ
●それぞれに表示される画面で単価の設定をします。

電気チェック設定：現在設定：100W / 現在の消費電力：1200W / 手動 / 現在値
設定方法を選んでタッチ
●判定値を設定します。

省エネ目標設定：過去の実績を自動登録 / 省エネ目標値選択 / 決定
設定方法を選んでタッチ
●それぞれに表示される画面で省エネ目標値の設定をします。

■エコ設定の設定項目 ☞「取扱説明書」を参照してください。

設定項目	設定内容	ページ
電気料金単価設定	電気使用量確認画面に表示される電気料金を計算する単価を設定します。季節によって電気料金単価が変化する場合があります。ご契約の電力会社にお問い合わせください。	☞109 ページ
電気チェック設定	電気チェックの判定基準となる消費電力値を設定します。	☞112 ページ
省エネ目標設定	省エネモニター画面での判断基準となる省エネ目標値を設定します。	☞113 ページ

テレビドアホン機能

① 玄関先と通話するには

●通話副親機で応答する場合も操作の流れは同様です。
詳細は「取扱説明書」48・49 ページを参照してください。

☞「取扱説明書」46 ～ 55 ページ

1. お客様が来られて呼出ボタンを押されたら
2. お客様が映る（映像が出る）
   ●このとき自動的にお客様を録画します。（約30秒）
   ※副親機の場合は「録画中」や 録画 は表示されません。
3. ○（ガイドボタン）を押す
4. お客様と話す
5. 終了 を押す
   ●「ピッ」音が鳴り、終了します。
   ガイドラインが点灯している間は、子器に室内からの音が漏れますので、必ずガイドラインが消灯したことを確認してください。

② 室内間で通話するには

●通話副親機から呼び出す場合も操作の流れは同様です。
詳細は「取扱説明書」69 ページを参照してください。

☞「取扱説明書」66 ～ 73 ページ

1. ○（ガイドボタン）を押す
2. 室内呼 をタッチする
   ※副親機の場合は画面下の対応するボタンを押してください。
3. 通話したい部屋を選んでタッチする
4. 呼びかける
   ●相手がガイドボタンや通話ボタンを押して応答しなくても約 30 秒通話ができます。
5. 呼びかけられた側で ○（ガイドボタン）あるいは通話ボタンを押す
6. 通話が終われば 終了 を押す あるいは通話ボタンを押す

通話中　室内1 ⟷ 子供部屋1

③ 玄関まわりの映像を見るには

☞「取扱説明書」62 ～ 64 ページ

1. ○（ガイドボタン）を押す
2. カメラモニター をタッチする
   ※副親機の場合は画面下の対応するボタンを押してください。
3. 映像を見たい子器あるいはセンサーカメラを選んでタッチする
   ●選んだ子器あるいはセンサーカメラの映像が表示されます。
4. 終了 を押す

④ 録画・録音内容を確認するには

●親機のみの操作です。

☞「取扱説明書」76 ～ 85 ページ

1. ○（ガイドボタン）を押す
2. 録画履歴 をタッチする
3. 再生する画像の種類を選んでタッチする
4. 再生したいリスト表示を選んでタッチする
5. 終了 を押す

⑤ 電気錠を施解錠するには

●通話副親機から施解錠することもできます。
詳細は「取扱説明書」56 ページを参照してください。

☞「取扱説明書」56 ～ 58 ページ

通話中やモニター中に電気錠を施錠・解錠するには

1. 解錠 をタッチする
   ●電気錠が解錠され、解錠 が 施錠 に変わります。施錠 をタッチすると電気錠が施錠されます。タッチするごとに解錠・施錠をくり返します。
   ※副親機の場合は画面下の対応するボタンを押してください。

画面が消えているときに電気錠を施錠・解錠するには

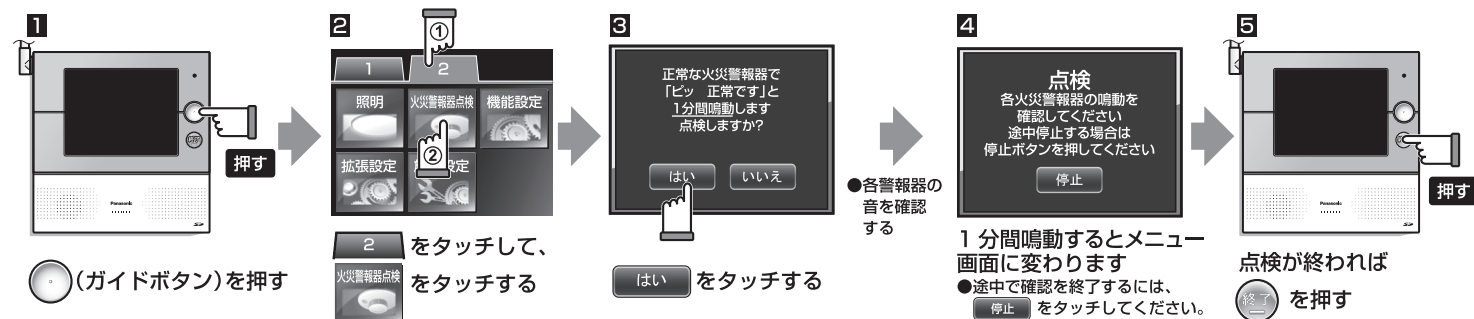
1. ○（ガイドボタン）を押す
   ●メニュー画面が表示されます。
2. 戸締り確認 をタッチする
   ●戸締り確認画面が表示されます。
   ※副親機の場合は画面下の対応するボタンを押してください。
3. 操作したい電気錠の 施解錠 をタッチするごとに、施錠 ➜ 解錠 ➜ 施錠…をくり返す
4. 終了 を押す

8A9 945 00003　M0609-21111M

住宅用火災警報器を接続している場合

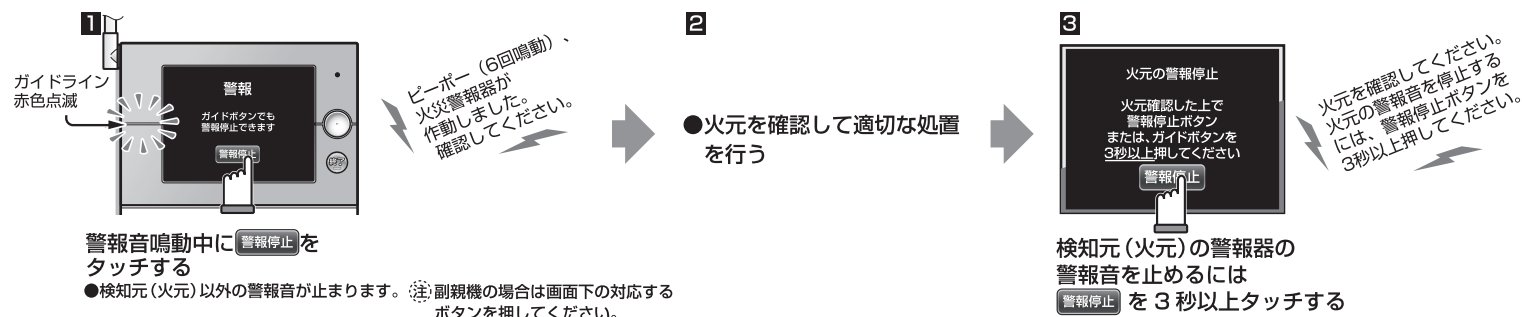
① 火災警報器の動作試験をするには

☞「取扱説明書」100 ページ

1. （ガイドボタン）を押す
2. 2 をタッチして、火災警報器点検 をタッチする
3. はい をタッチする
4. 1 分間鳴動するとメニュー画面に変わります
●途中で確認を終了するには、停止 をタッチしてください。
●各警報器の音を確認する
5. 点検が終われば を押す

② 火災警報器の警報を停止するには

●通話副親機から停止する場合も操作の流れは同様です。詳細は「取扱説明書」90 ページを参照してください。

☞「取扱説明書」90・91 ページ

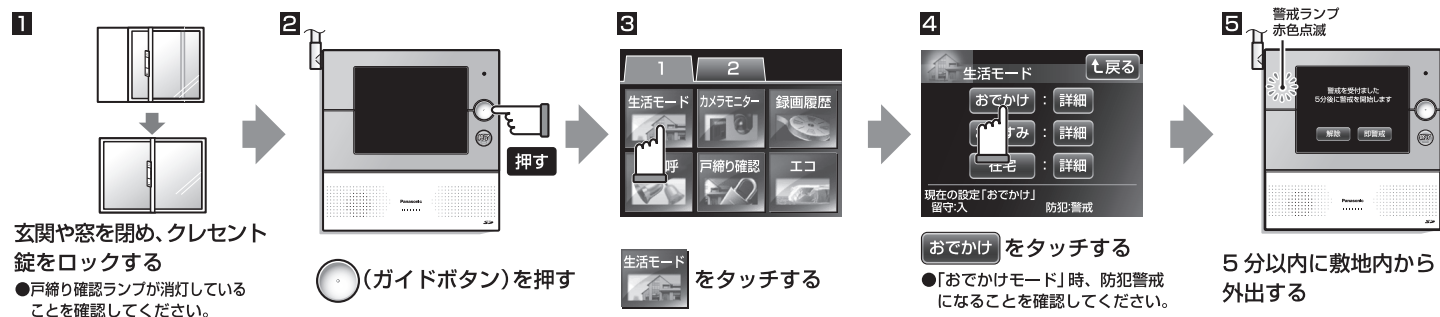
1. 警報音鳴動中に 警報停止 をタッチする
●検知元（火元）以外の警報音が止まります。
注 副親機の場合は画面下の対応するボタンを押してください。
2. ●火元を確認して適切な処置を行う
3. 検知元（火元）の警報器の警報音を止めるには 警報停止 を 3 秒以上タッチする

ワイヤレスセキュリティセンサーを接続している場合

<WQH510W の場合のみ>

① 警戒を開始するには

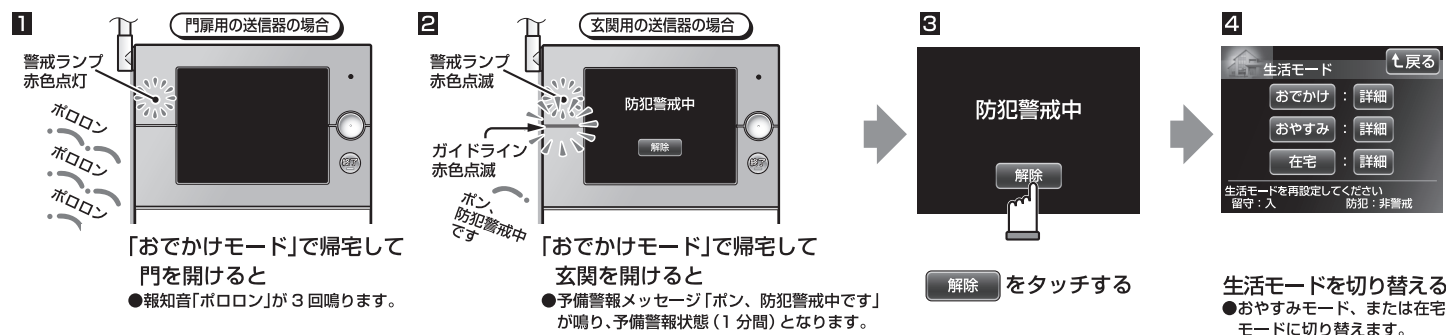
●副親機から警戒を開始する場合も操作の流れは同様です。

☞「取扱説明書」36 ～ 38 ページ

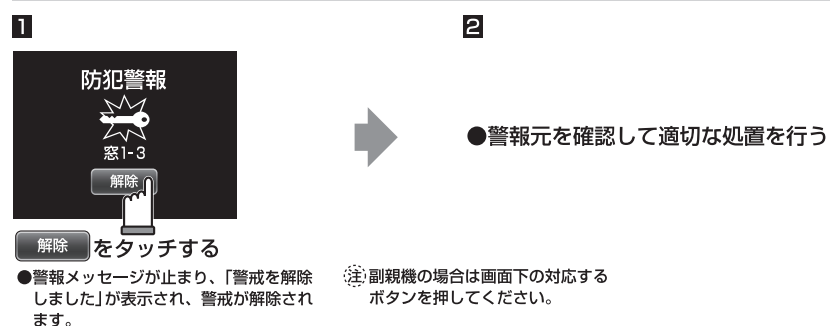
1. 玄関や窓を閉め、クレセント錠をロックする
●戸締り確認ランプが消灯していることを確認してください。
2. （ガイドボタン）を押す
3. 生活モード をタッチする
4. おでかけ をタッチする
●「おでかけモード」時、防犯警戒になることを確認してください。
5. 5 分以内に敷地内から外出する

② 警戒を解除するには

☞「取扱説明書」39・40 ページ

●警戒セット中（おでかけモード）は帰宅時に警報が鳴りますので、解除してからモードを変えてください。（おやすみモード、在宅モードなど）

1. 門扉用の送信器の場合：「おでかけモード」で帰宅して門を開けると
●報知音「ポロロン」が 3 回鳴ります。
2. 玄関用の送信器の場合：「おでかけモード」で帰宅して玄関を開けると
●予備警報メッセージ「ポン、防犯警戒中です」が鳴り、予備警報状態（1 分間）となります。
3. 解除 をタッチする
4. 生活モードを切り替える
●おやすみモード、または在宅モードに切り替えます。

③ 警報を解除するには

☞「取扱説明書」152・153 ページ

1. 解除 をタッチする
●警報メッセージが止まり、「警戒を解除しました」が表示され、警報が解除されます。
注 副親機の場合は画面下の対応するボタンを押してください。
2. ●警報元を確認して適切な処置を行う

※警戒解除や警報を停止するときに、暗証番号入力画面が出た場合、暗証番号が設定されています。その場合は 4 ケタの暗証番号を入力してください。

※暗証番号を設定する際は、☞「取扱説明書」170 ページを参照してください。

ワイヤレススイッチを接続している場合

<WQH510W の場合のみ>

① 親機から照明を点灯・消灯するには

●副親機から点灯・消灯する場合も操作の流れは同様です。

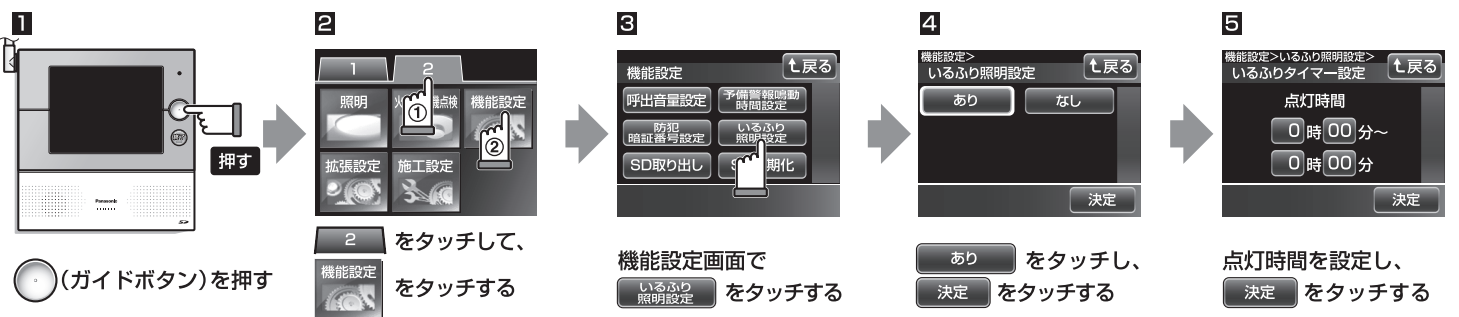
☞「取扱説明書」158・159 ページ

1. （ガイドボタン）を押す
2. 2 をタッチして、照明 をタッチする
●照明画面が表示されます。
3. 点灯 あるいは 消灯 をタッチする
●設置・登録されているすべてのワイヤレススイッチに連動している照明が一括で点灯あるいは消灯します。
4. 終われば を押す

② いるふり照明の点灯時間を設定するには

●「おでかけモード」設定時しか動作しません。
●いるふりタイマーの点灯時間だけではなく、防犯警報時やセンサーカメラ動作時に連動して点灯します。

☞「取扱説明書」171・172 ページ

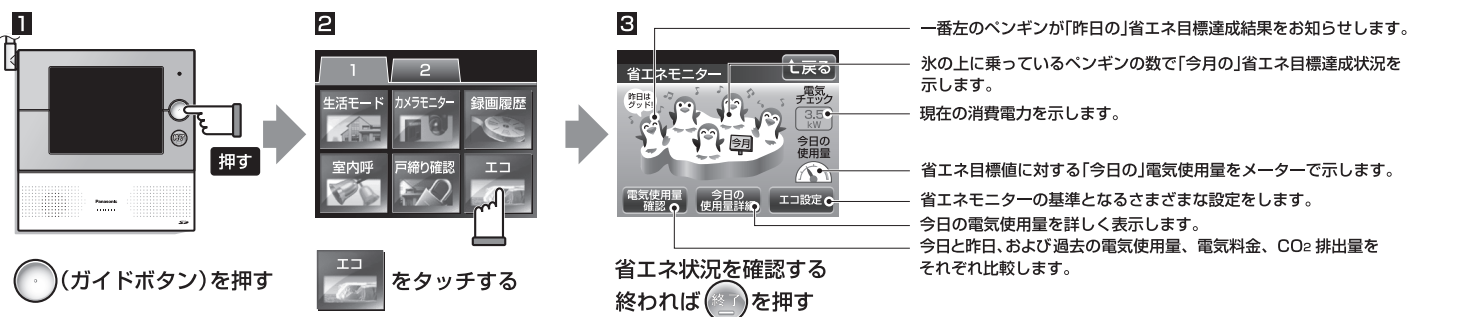
1. （ガイドボタン）を押す
2. 2 をタッチして、機能設定 をタッチする
3. 機能設定画面で いるふり照明設定 をタッチする
4. あり をタッチし、決定 をタッチする
5. 点灯時間を設定し、決定 をタッチする

省エネモニター（住まいるサポ専用計測ボックスを接続している場合）

① 省エネモニターを確認するには

●副親機から確認する場合も操作の流れは同様です。副親機から確認できるのは現在の消費電力のみです。詳細は「取扱説明書」103 ページを参照してください。

☞「取扱説明書」102 ～ 107 ページ

- 一番左のペンギンが「昨日の」省エネ目標達成結果をお知らせします。
- 氷の上に乗っているペンギンの数で「今月の」省エネ目標達成状況を示します。
- 現在の消費電力を示します。
- 省エネ目標値に対する「今日の」電気使用量をメーターで示します。
- 省エネモニターの基準となるさまざまな設定をします。
- 今日の電気使用量を詳しく表示します。
- 今日と昨日、および過去の電気使用量、電気料金、CO_2 排出量をそれぞれ比較します。

1. （ガイドボタン）を押す
2. エコ をタッチする
3. 省エネ状況を確認する 終われば を押す

② 今日の電気使用量の詳細を確認するには

☞「取扱説明書」106 ページ

1. （ガイドボタン）を押す
2. エコ をタッチする
3. 今日の使用量詳細 をタッチする
4. 今日の電気使用量詳細を確認する
5. 終われば を押す

③ 昨日や過去の電気使用量と比較するには

☞「取扱説明書」107 ページ

1. （ガイドボタン）を押す
2. エコ をタッチする
3. 電気使用量確認 をタッチする
4. 今日と昨日の電気使用量を比較する
●過去の使用量と比較する場合は 過去の使用量 をタッチする
5. 月別比較 / 日別比較 / 次の日付へ / 前の日付へ
過去の使用量と比較する 終われば を押す